第1号様式（第６条関係）

（表）

大熊町生涯学習事業費補助金交付申請書

　　　大熊町長　殿

　　　大熊町生涯学習事業費補助金を受けたいので、大熊町生涯学習事業費補助金交付要綱

　　第６条の規定により、添付書類を添えて、下記のとおり申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 申請年月日 |  |
| 団体名 |  |
| 代表者の肩書及び氏名 |  |
| 団体の活動目的 |  |
| 団体の所在地 | 郵便番号 |
| 担当者氏名 |  |
| 担当者連絡先 | 住所電話番号　　　　　　　　　　　メールアドレス |
| 申請金額（円） |  |
| 事業名称 |  |
| 事業実施予定日時・事業期間（※準備から終了まで） |  |
| 事業内容 |  |
| 補助金交付履歴 | 〇過去に大熊町生涯学習事業費補助金から補助を受けているか。　（　はい　・　いいえ　）受けている場合　事業名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）交付年度（　　　　　　　　　　）※複数回の交付履歴は裏面6．その他に記載、又は任意の書式に記載し添付　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 他の助成金等の有無 | 〇町（財政援助出資団体を含む。）から助成金を受けているか。　（　はい　・　いいえ　）はいの場合その名称：〇町（財政援助出資団体を含む。）以外から助成を受けているか。　（　はい　・　いいえ　）はいの場合その名称：　 |

（裏）

　いずれかに○をして、具体的に理由を記入してください。

|  |
| --- |
| １　事業は、町の生涯学習の発展に寄与する事業と思われますか。　（　はい　・　いいえ　） |
| ２　事業は、地域活動の活性化に貢献度が高いと思われますか。　（　はい　・　いいえ　） |
| ３　講師や会場の手配など、事業計画に無理がなく、着実に実施されることが見込まれるか。　（　はい　・　いいえ　） |
| ４　事業は団体内にとどまらず、町民に広く開かれたものとして実施することはできますか。　（　はい　・　いいえ　）　注　広報計画や対象者について具体的に記入してください。 |
| ５　１対象者当たりの補助金額をご記入ください。　　　計算式：補助金申請額÷事業参加者（見込）数＝事業参加者１人当たりの補助金充当額 |
| ６　その他 |

添付書類

　　１　　大熊町生涯学習事業費補助金事業計画書（第２号様式）

　　２　　大熊町生涯学習事業費補助金事業予算書（第３号様式）

　　３　　申請に係る年度の活動計画書又は計画見込書

　　４　　申請に係る年度の予算書又は予算見込書

　　５　　申請に係る年度の前年度の活動報告書又は報告見込書

　　６　　申請に係る年度の前年度の決算書又は決算見込書

　　７　　補助金の交付を受けようとする団体の規約、会員名簿及び団体紹介資料

　　８　　その他町長が必要と認める書類